

愛知県における平成 17 年度化学物質排出量等の集計結果

平成 19 年 2 月

愛 知 県 環 境 部

目次

1 集計及び公表の趣旨	1
2 届出制度の概要	2
(1) 数値等の取り扱い上の留意点.....	3
3 届出状況.....	4
(1) 排出量及び移動量	4
(2) 取扱量	4
4 集計結果の概要	7
(1) 県全体の排出量、移動量及び取扱量.....	7
(2) 県全体の業種別の集計	8
(3) 排出量の上位 10 物質	12
(4) 移動量の上位 10 物質	12
(5) 取扱量の上位 10 物質	13
(6) 化学物質別の排出先・移動先の内訳.....	14
(7) 特定第一種指定化学物質の排出量、移動量及び取扱量	15
(8) 地域別の排出量等	16
資料 1 主な物質の用途と有害性のクラス.....	21
資料 2 化学物質の種類別の届出状況(平成 17 年度).....	23

1 集計及び公表の趣旨

化学物質は産業活動や私たちの身近に使われており、私たちの生活を便利で快適なものにし、日々の生活に欠くことのできないものとなっています。しかしその一方で、化学物質の中には人の健康や生態系に悪い影響を及ぼすおそれがあるものもあります。

このため、事業者による化学物質の自主的な管理の改善を促進し、化学物質による環境保全上の支障を未然に防止することを目的として、平成 13 年 4 月から「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」（「化学物質排出把握管理促進法」）が施行されました。この法律では、事業者が、事業所において化学物質を取り扱う過程でどれだけ環境に排出したのか（排出量）、廃棄物等としてどれだけ事業所外へ移動させたのか（移動量）を毎年度把握し、都道府県を經由して国に届け出ることとなっています。国は、届け出られた排出量と移動量を集計し公表することとなり、都道府県も集計し公表できることとなっています。

また、愛知県は平成 15 年 3 月、事業者による化学物質の自主的な管理の改善を一層推進するため、「県民の生活環境の保全等に関する条例」を制定し、事業者に、平成 17 年度から、化学物質を管理する上で基本的な情報の一つである化学物質の取扱量（通常化学物質の製造量と使用量の合計で表されます。）を届け出ることを義務づけました。

愛知県は、県民や事業者の方々に県内における化学物質の使用状況などについて理解していただくため、県全域について化学物質の排出量、移動量及び取扱量を取りまとめるとともに、地域別などについて集計し、国の集計結果と併せて公表することとしました。

2 届出制度の概要

化学物質排出把握管理促進法に基づく排出量及び移動量並びに条例に基づく取扱量の届出の概要については、表 1 のとおりです。

表 1 化学物質排出把握管理促進法及び条例の届出制度

	化学物質排出把握管理促進法	条例
対象化学物質	人の健康や生態系に悪い影響を及ぼすおそれがあり、環境中に広く存在すると認められる 354 種類の化学物質(第一種指定化学物質)	特定化学物質(化学物質排出把握管理促進法の第一種指定化学物質と同じ)
届出事業者	次の 3 つの要件すべてに該当する事業者 (ア) 対象業種 ¹ のいずれかの業を営んでいる事業者 (イ) 事業者全体(すべての事業所の合計)の従業員数が 21 人以上である事業者 (ウ) a 又は b のいずれかに該当する事業者 a 年間取扱量が指定量 ² 以上である事業所を有する。 b 特別要件施設 ³ を有する。	化学物質排出把握管理促進法と同じ。ただし、(ウ)b の条件は除く。
届出項目	排出量及び移動量	取扱量
届出先	国(都道府県を經由)	愛知県(又は中核市 ⁴)

1 対象業種

製造業(すべて)、下水道業、燃料小売業、自動車整備業、一般廃棄物処理業、産業廃棄物処分業等、化学物質排出把握管理促進法施行令で定める 23 業種。本資料では、製造業を更に 23 業種に細分した合計 45 業種について記述している。

2 指定量

第一種指定化学物質のうち、六価クロム化合物、ベンゼン等人に対して発ガン性のある 12 物質(特定第一種指定化学物質)については、年間 0.5 トン以上。それ以外の第一種指定化学物質については年間 1 トン以上。

3 特別要件施設

事業者の営んでいる業の業種ごとに次のように定められている。

業種	特別要件施設
金属鉱業又は原油及び天然ガス鉱業	鉱山保安法に規定する建設物等
下水道業	下水道処理施設
ごみ処分業又は産業廃棄物処分業	一般廃棄物処理施設又は産業廃棄物処理施設
いずれかの対象業種	ダイオキシン類対策特別措置法の特定施設

4 中核市とは、愛知県から届出事務が移譲されている豊橋市、岡崎市及び豊田市を指す。なお、名古屋市については「市民の健康と安全を確保する環境の保全に関する条例」により、化学物質については県条例と同等の内容の規定があるため、県条例の適用対象外となっている。

(1) 数値等の取り扱い上の留意点

ア 届出値の限界

届出排出量及び移動量は、実測値に基づき算出する方法、物質収支により算出する方法、排出係数を用いて算出する方法など、化学物質排出把握管理促進法施行規則で認められた方法のうち、事業者が適当と判断した方法により把握されたものです。また、取扱量には、副生成化合物の推定量も含まれ、必ずしもすべてが実測値に基づくものではないため、その精度には一定の限界があります。なお、届出値の有効数字は2桁です。

イ 公表データによるリスク評価の限界

この制度で公表されるデータは、あくまで排出量、移動量及び取扱量の集計値であり、環境中で人や動植物が化学物質にさらされる量(暴露量)ではありません。また、化学物質のリスクを評価するには、有害性の評価とともに暴露評価を実施することが必要なことから、公表されたデータだけで健康影響を論じることはできません。

ウ 集計結果の表示

質量の単位は、ダイオキシン類についてはmg-TEQ(ダイオキシン類の中で毒性が最強である2,3,7,8-テトラクロロジベンゾジオキシン(2,3,7,8-TCDD)に換算した量)とし、その他の物質については原則としてトンを使用していますが、数値の桁数の関係でその他の単位を用いることもあります。

また、取扱量が指定量未満で特別要件施設を有していることにより排出量及び移動量の届出を行った事業者は、取扱量の届出は行わないため、「4 集計結果の概要」における取扱量に対する排出量の比と取扱量に対する移動量の比の集計からはこれらの事業所のデータを除外しています。

3 届出状況

表 2 は届出排出量と移動量及び取扱量の業種別の事業所数と物質種類数を、図 1 は 1 事業所あたりの届出物質種類数を示しています。

(1) 排出量及び移動量

平成 18 年度には、平成 17 年度の排出量及び移動量について、県内全体で 37 業種 2,564 事業所から届出がされています。

届出方法別には、紙面 1,659 事業所、磁気ディスク 66 事業所、電子情報処理組織(オンライン)839 事業所となっています。

業種別の事業所数については燃料小売業が 946 事業所で最も多く、次いで、自動車整備業 251 事業所、輸送用機械器具製造業 221 事業所、金属製品製造業 171 事業所、化学工業 128 事業所の順となっています。

また、物質種類数については、県全体では 171 種類であり、業種別にみると化学工業が 140 種類で最も多く、次いで、輸送用機械器具製造業 63 種類、プラスチック製品製造業 63 種類、石油製品・石炭製品製造業 58 種類の順となっています。

一事業所当たりの物質種類数は 5 種類の 865 事業所が最も多く、次いで、1 種類 743 事業所、2 種類 246 事業所、4 種類 219 事業所の順となっています。なお、一事業所当たりの平均物質種類数は 5.1 種類となっています。

(2) 取扱量

平成 18 年度には、平成 17 年度の手扱量について、県内全体で 36 業種 2,232 事業所から届出がされています。

届出方法は、紙面と電子情報処理組織の 2 種類がありますが、全事業所が紙面により届出を行っています。

業種別の事業所数については燃料小売業が 930 事業所で最も多く、次いで、自動車整備業 248 事業所、輸送用機械器具製造業 206 事業所、金属製品製造業 162 事業所、化学工業 123 事業所の順となっています。

また、物質種類数については、県全体では 159 種類であり、業種別にみると化学工業が 137 種類で最も多く、次いで、輸送用機械器具製造業 62 種類、プラスチック製品製造業 60 種類の順となっています。

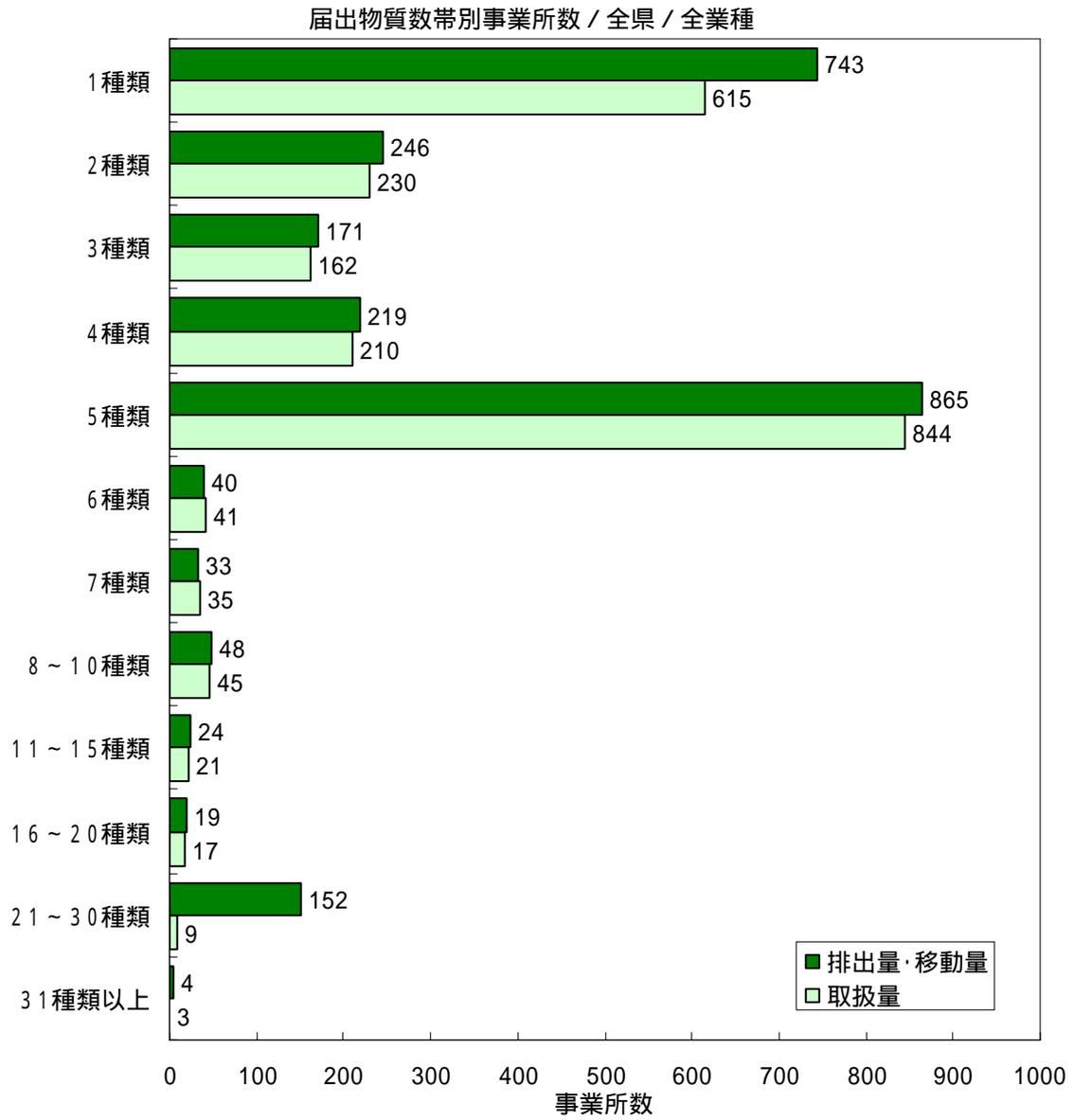
一事業所当たりの物質種類数は 5 種類の 844 事業所が最も多く、次いで、1 種類 615 事業所、2 種類 230 事業所、4 種類 210 事業所の順となっています。なお、一事業所当たりの平均物質種類数は 3.8 種類となっています。

表 2 業種別の事業所数と物質種類数(平成 17 年度分)

政令 番号	業種	排出量及び移動量		取扱量	
		事業所数	物質種類数	事業所数	物質種類数
3	食料品製造業	18	9	4	8
	飲料・たばこ・飼料製造業	3	4	1	3
	繊維工業	31	25	25	23
	木材・木製品製造業	21	8	12	7
	家具・装備品製造業	11	9	8	8
	パルプ・紙・紙加工品製造業	21	9	18	8
	出版・印刷・同関連産業	21	10	20	9
	化学工業	128	140	123	137
	石油製品・石炭製品製造業	10	58	9	35
	プラスチック製品製造業	85	63	79	60
	ゴム製品製造業	18	36	17	35
	窯業・土石製品製造業	85	47	78	40
	鉄鋼業	31	26	30	25
	非鉄金属製造業	41	24	27	21
	金属製品製造業	171	38	162	37
	一般機械器具製造業	67	28	64	26
	電気機械器具製造業	62	43	60	41
	輸送用機械器具製造業	221	63	206	62
	精密機械器具製造業	11	12	11	12
	その他の製造業	34	33	33	32
4	電気業	6	6	5	5
5	ガス業	1	1	1	1
6	熱供給業	1	1	1	1
7	下水道業	54	31	3	2
8	鉄道業	1	3	1	3
9	倉庫業	12	14	12	13
10	石油卸売業	15	5	14	5
12	自動車卸売業	6	6	6	6
13	燃料小売業	946	8	930	8
14	洗濯業	8	3	8	3
16	自動車整備業	251	5	248	5
17	機械修理業	3	4	3	4
18	商品検査業	4	3	4	3
20	一般廃棄物処理業 (ごみ処分業に限る)	100	30	0	0
21	産業廃棄物処分業 (特別管理産業廃棄物処理業を含む)	55	39	5	10
22	高等教育機関	7	5	2	3
23	自然科学研究所	4	4	2	3
合計	全業種 排出量及び移動量 = 37 業種 取扱量 = 36 業種	2564	171	2232	159

(注) 届出のあった業種のみ表示しています。

図 1 一事業所当たりの届出物質種類数(平成 17 年度分)



4 集計結果の概要

(1) 県全体の排出量、移動量及び取扱量

図 2 は、届出事業所についての県全体の排出量、移動量及び取扱量を、図 3 は排出先と移動先の内訳を示しています。

県全体の化学物質の取扱量は 3,883,826 トンであり、環境中への排出量は 20,269 トン(取扱量に対する比:0.5%)、事業所外への移動量は 16,521 トン(同:0.4%)となっています。また、排出量と移動量の合計に対する排出量の比は 55%、移動量の比は 45%となっています。

排出量の排出先の内訳は、大気への排出量が 19,806 トン(全排出量に対する比:97.7%)、公共用水域への排出量 462 トン(同:2.3%)、土壌への排出量 0.0020 トン(同:0.0%)、事業所内での埋立処分量 0.25 トン(同:0.0%)となっています。

また、移動量の移動先別の内訳は、廃棄物として事業所外(他の事業所)への移動量が 16,441 トン(全移動量に対する比:99.5%)、下水道への移動量 80 トン(同:0.5%)となっています。

図 2 化学物質排出量、移動量及び取扱量(平成 17 年度分:トン)

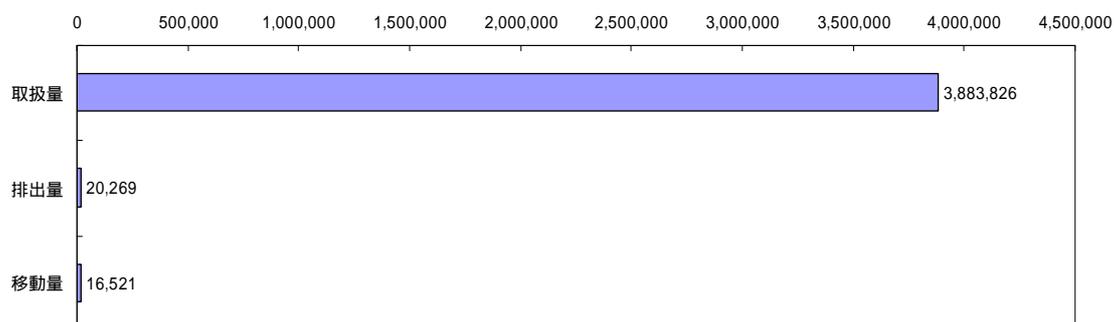
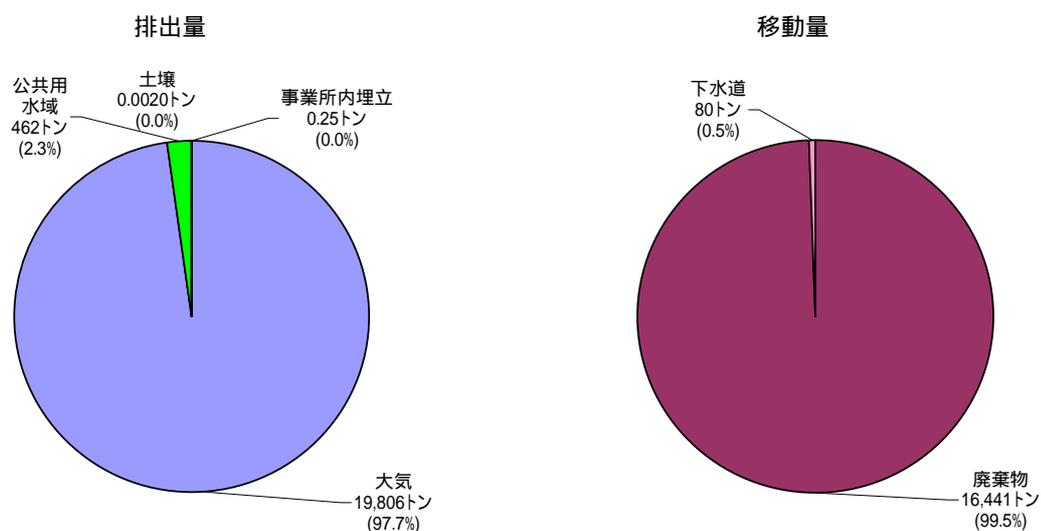


図 3 化学物質の排出先及び移動先とその量(平成 17 年度分:トン)



(2) 県全体の業種別の集計

表 3 は県全体の業種別の届出排出量、移動量及び取扱量を示しています。また、量の比較を簡単にするため、図 4 に業種別の届出排出量及び移動量、図 5 に業種別の届出取扱量をグラフで示しています。

排出量については輸送用機械器具製造業が最も多く 7,693 トン、次いで、窯業・土石製品製造業 2,503 トン、プラスチック製品製造業 2,348 トン、金属製品製造業 1,929 トンの順となっています。

移動量については化学工業が最も多く 4,234 トン、次いで、鉄鋼業 3,562 トン、輸送用機械器具製造業 1,672 トン、プラスチック製品製造業 1,634 トンの順となっています。

取扱量については、化学工業が最も多く 1,489,536 トン、次いで、石油製品・石炭製品製造業の 1,144,533 トン、鉄鋼業の 416,060 トン、燃料小売業の 344,795 トン、倉庫業の 175,032 トンとなっています。取扱量に対する排出量の比は、ガス業が 100% で最も大きく、次いで機械修理業の 74%、出版・印刷・同関連産業の 62% の順となっています、また、取扱量に対する移動量の比は商品検査業が 88%、高等教育機関 64%、自動車整備業 52% の順となっています。

表 3 業種別の届出排出量、移動量及び取扱量(平成 17 年度分:ト)

政令 番号	業種	排出量	移動量	取扱量に関する集計		
				取扱量	取扱量に 対する排 出量の比 (%)	取扱量に 対する移 動量の比 (%)
3	食料品製造業	6.1	0.0	89	6.82	0.00
	飲料・たばこ・飼料製造業	0.0	0.0	33	0.00	0.00
	繊維工業	137	195	1,725	7.93	11.28
	木材・木製品製造業	114	21	291	39.16	7.14
	家具・装備品製造業	121	16	331	34.97	4.17
	パルプ・紙・紙加工品製造業	99	34	302	32.84	11.41
	出版・印刷・同関連産業	613	139	967	61.50	14.42
	化学工業	808	4,234	1,489,536	0.05	0.28
	石油製品・石炭製品製造業	18	424	1,144,533	0.00	0.04
	プラスチック製品製造業	2,348	1,634	48,976	4.72	3.33
	ゴム製品製造業	477	244	5,418	8.51	4.51
	窯業・土石製品製造業	2,503	691	29,249	8.55	2.33
	鉄鋼業	469	3,562	416,060	0.11	0.86
	非鉄金属製造業	105	229	18,962	0.49	1.19
	金属製品製造業	1,929	908	10,292	17.67	8.25
	一般機械器具製造業	962	185	2,262	42.43	7.71
	電気機械器具製造業	418	493	1,995	20.61	24.57
	輸送用機械器具製造業	7,693	1,672	37,390	20.44	4.39
	精密機械器具製造業	68	45	213	32.08	21.14
	その他の製造業	834	353	1,939	43.03	18.20
4	電気業	17	1.1	910	1.82	0.12
5	ガス業	9.1	0.0	9.1	100.00	0.00
6	熱供給業	0.0	0.0	2.6	0.00	0.00
7	下水道業	237	2.4	40	1.92	2.89
8	鉄道業	1.2	1.3	13	9.44	10.06
9	倉庫業	47	0.1	175,032	0.03	0.00
10	石油卸売業	7.0	0.0	151,197	0.00	0.00
12	自動車卸売業	5.9	7.6	108	5.49	7.01
13	燃料小売業	77	4.7	344,795	0.02	0.00
14	洗濯業	23	44	139	16.83	31.34
16	自動車整備業	90	438	833	10.68	51.67
17	機械修理業	13	4.0	18	73.86	22.56
18	商品検査業	0.4	7.9	9.0	4.18	87.78
20	一般廃棄物処理業(ごみ処分量に限る)	10	0.0	-	-	-
21	産業廃棄物処分量 (特別管理産業廃棄物処理業を含む)	5.9	923	143	0.97	16.15
22	高等教育機関	3.8	3.5	5.5	36.18	63.65
23	自然科学研究所	0.1	1.8	11	0.59	15.55
	合計	20,269	16,521	3,883,826	0.51	0.40

- (注) 1. 届出のあった業種のみ表示しています。
 2. 「-」は該当する値がないことを表しています。
 3. 取扱量に対する排出量の比と取扱量に対する移動量の比は、排出量、移動量及び取扱量のすべてについて届出が行われた事業所からのデータを用いて計算しています。

図 4 業種別の届出排出量及び移動量(平成 17 年度分:トン)

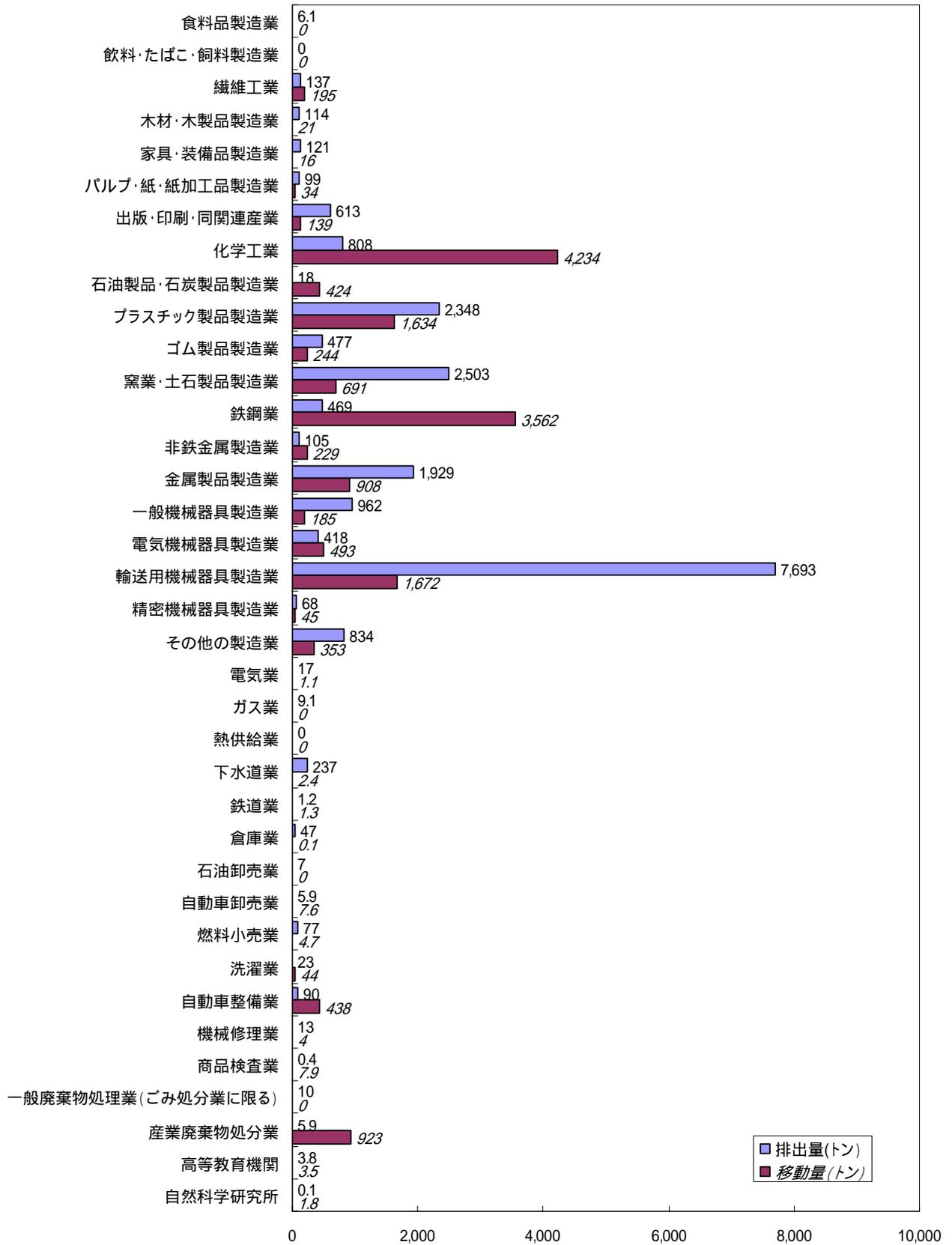
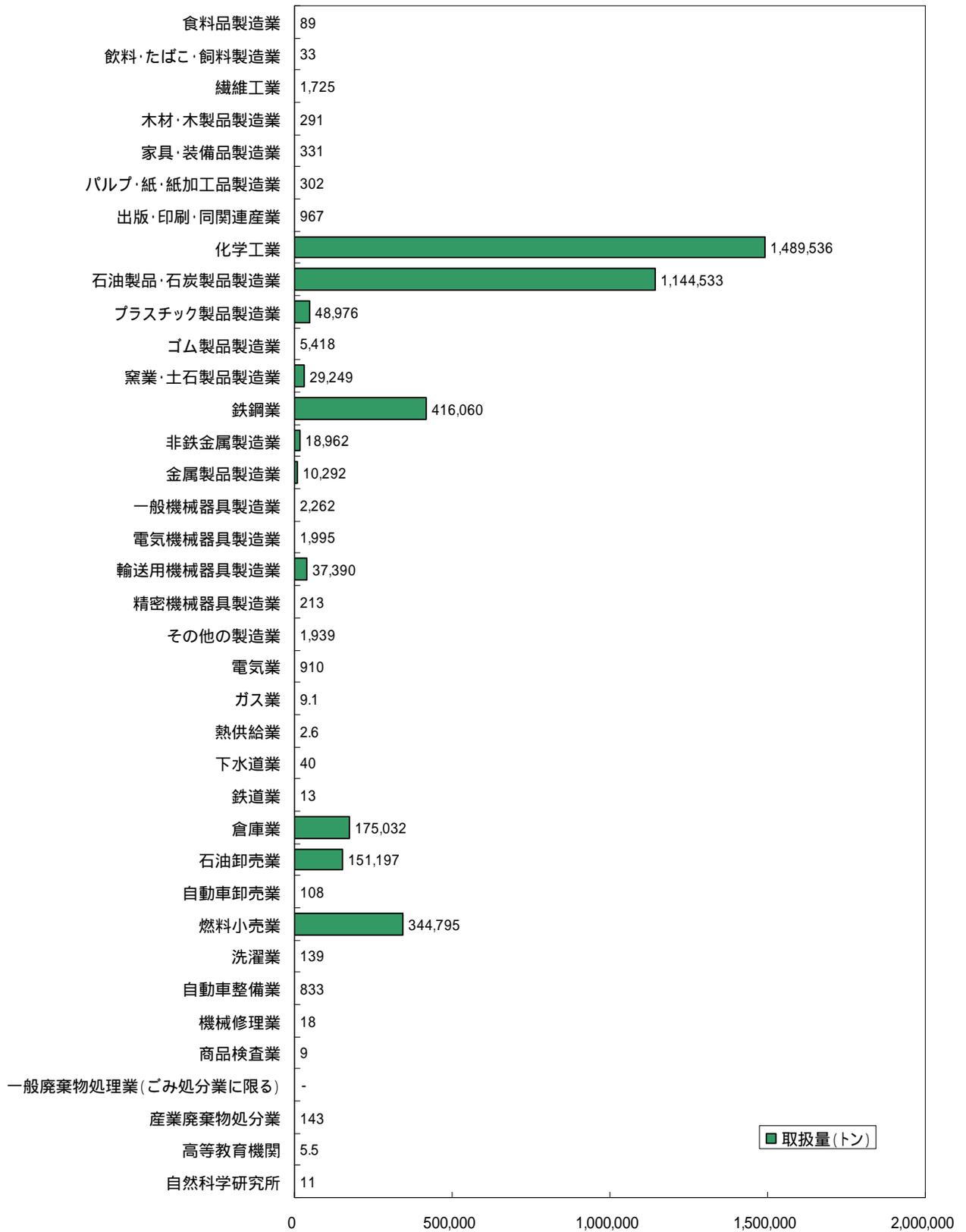


図 5 業種別の届出取扱量（平成 17 年度分：トン）

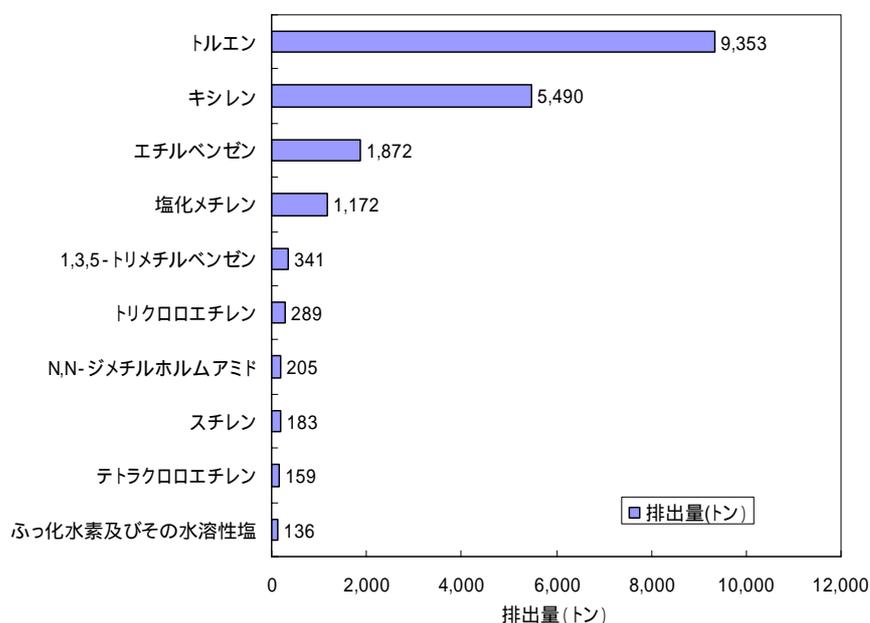


(3) 排出量の上位 10 物質

届出排出量の上位 10 物質とその排出量は図 6 のとおりであり、トルエン 9,353 トン、キシレン 5,490 トン、エチルベンゼン 1,872 トン、塩化メチレン 1,172 トン、1,3,5-トリメチルベンゼン 341 トンの順となっています。

なお、これらの物質の主な用途及び有害性は、資料 1 のとおりです。トルエンやキシレン、エチルベンゼンは溶剤や合成原料として、塩化メチレンは金属洗浄剤や溶剤として幅広く使用されています。また、有害性については、物質ごとにその有害性の種類と程度が異なります。

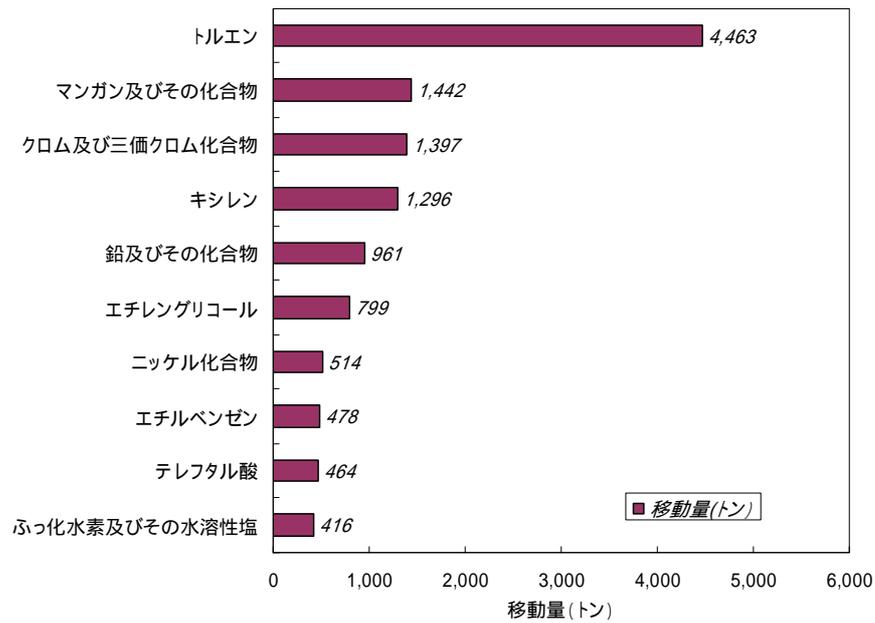
図 6 排出量の上位 10 物質とその排出量(平成 17 年度分:トン)



(4) 移動量の上位 10 物質

移動量の上位 10 物質とその移動量は図 7 のとおりであり、トルエン 4,463 トン、マンガン及びその化合物 1,442 トン、クロム及び三価クロム化合物 1,397 トン、キシレン 1,296 トン、鉛及びその化合物 961 トンの順となっています。

図 7 移動量の上位 10 物質とその移動量(平成 17 年度分:トン)



(5) 取扱量の上位 10 物質

取扱量の上位 10 物質とその取扱量は図 8 のとおりであり、キシレン 965,587 トン、トルエン 766,753 トン、テレフタル酸 355,781 トン、クロム及び三価クロム化合物 213,009 トン、 γ -カプロラクタム 203,096 トンの順となっています。また、取扱量の多い上位 10 物質の排出量及び移動量は表 4 のとおりであり、排出量の取扱量に対する比は 0.00 ~ 1.20%、移動量の取扱量に対する比は 0.00 ~ 1.18%となっています。

図 8 取扱量の上位 10 物質とその取扱量(平成 17 年度分:トン)

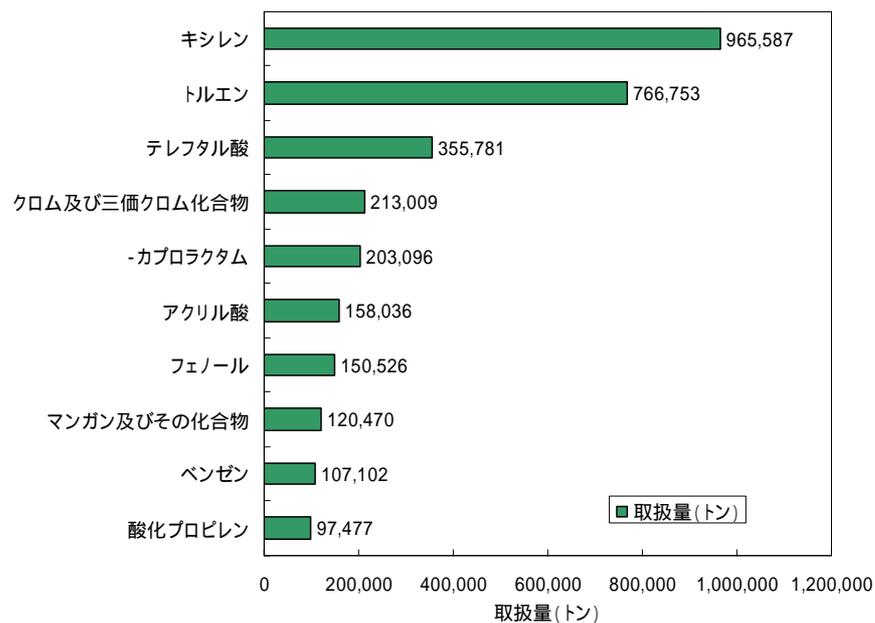


表 4 取扱量の多い上位 10 物質の排出量及び移動量(平成 17 年度分:ト)

順位	物質番号	第一種指定化学物質	取扱量に関する集計			排出量	移動量
			取扱量	取扱量に対する比(%)			
				排出量	移動量		
1	63	キシレン	965,587	0.56	0.11	5,490	1,296
2	227	トルエン	766,753	1.20	0.52	9,353	4,463
3	205	テレフタル酸	355,781	0.00	0.13	0.0	464
4	68	クロム及び三価クロム化合物	213,009	0.00	0.65	6.3	1,397
5	61	-カプロラクタム	203,096	0.04	0.08	91	156
6	3	アクリル酸	158,036	0.01	0.01	12	20
7	266	フェノール	150,526	0.03	0.02	38	34
8	311	マンガン及びその化合物	120,470	0.01	1.18	51	1,442
9	299	ベンゼン	107,102	0.04	0.00	41	2.2
10	56	酸化プロピレン	97,477	0.02	0.00	17	0.64

(注) 取扱量に対する排出量の比と取扱量に対する移動量の比は、排出量、移動量及び取扱量のすべてについて届出が行われている事業所のみデータを用いて計算しています。

(6) 化学物質別の排出先・移動先の内訳

化学物質別の排出先・移動先の内訳については、図 9 のとおりです。

ア 排出量

大気への排出量は 19,806 トン(図 3 参照)で、最も多く大気へ排出された物質はトルエン 9,344 トン、次いで、キシレン、エチルベンゼンの順となっています。

公共用水域への排出量は 462 トン(同)で、最も多く公共用水域へ排出された物質はふっ化水素及びその水溶性塩 124 トン、次いでほう素及びその化合物、亜鉛の水溶性化合物の順となっています。

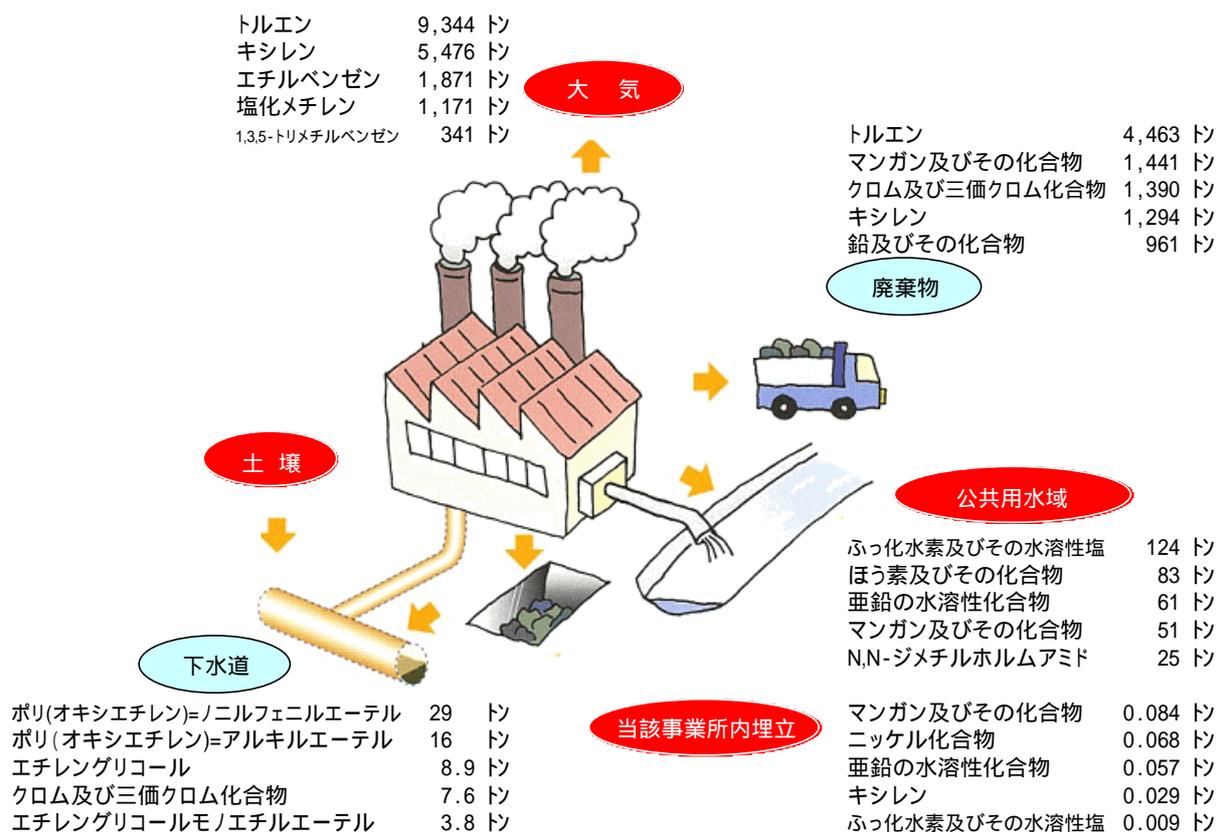
事業所内の埋立処分量は 0.25 トン(同)で、最も多く事業所内で埋立処分された物質はマンガン及びその化合物 0.084 トン、次いで、ニッケル化合物、亜鉛の水溶性化合物の順となっています。

イ 移動量

事業所外への廃棄物としての移動量は 16,441 トン(図 3 参照)で、最も多く廃棄物として事業所外へ移動した物質はトルエン 4,463 トン、次いでマンガン及びその化合物、クロム及び三価クロム化合物の順となっています。

下水道への移動量は 80 トン(同)で、最も多く下水道に移動した物質はポリ(オキシエチレン) = ノニルフェニルエーテル 29 トン、次いで、ポリ(オキシエチレン) = アルキルエーテル、エチレングリコールの順となっています。

図 9 化学物質別排出先・移動先及びその内訳(平成 17 年度分)



(7) 特定第一種指定化学物質の排出量、移動量及び取扱量

人に対して発ガン性のある特定第一種指定化学物質の届出状況は、表 5 のとおりです。県内全体で排出量及び移動量については9物質、取扱量については9物質について届出がされています。また、特定第一種指定化学物質の取扱量は153,767トンであり、排出量は59トン(取扱量に対する比:0.04%)、移動量は609トン(同:0.36%)となっています。

表 5 特定第一種指定化学物質の排出量、移動量及び取扱量(平成 17 年度分)

単位:トン。ただし、ダイオキシン類の排出量・移動量は mg-TEQ。

物質番号	特定第一種指定化学物質	排出量	移動量	取扱量
26	石綿	0	0	4.6
42	エチレンオキシド	8.7	0.33	42,416
60	カドミウム及びその化合物	0.13	0.055	1.6
69	六価クロム化合物	0.93	87	890
232	ニッケル化合物	7.2	514	3,209
252	砒素及びその無機化合物	0.50	5.0	13
294	ベリリウム及びその化合物	0	0.090	130
299	ベンゼン	41	2.2	107,102
-	合計	59	609	153,767
179	ダイオキシン類	16,926	140,150	-

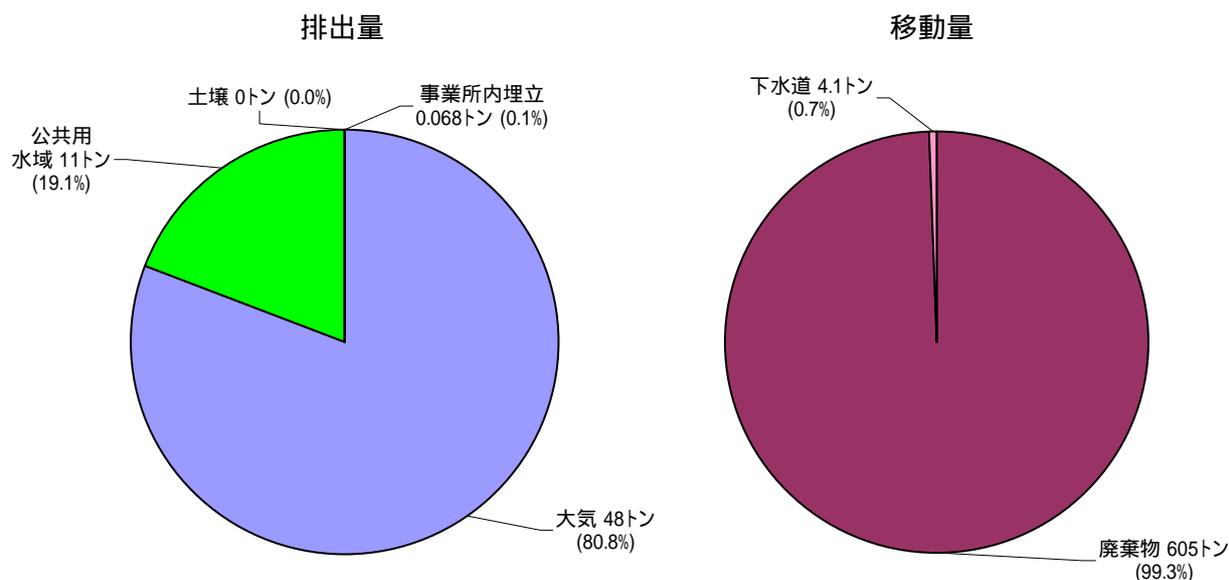
(注)「-」は該当する値がないことを表しています。

排出量の排出先の内訳と移動量の移動先の内訳は図 10 のとおりです。

排出量の排出先の内訳は、大気への排出量が 48 トン(全排出量に対する比:80.8%)、公共用水域への排出量 11 トン(同:19.1%)、土壌への排出量 0 トン(同:0.0%)、事業所内での埋立処分量 0.068 トン(同:0.1%)となっています。

移動量の移動先の内訳は、廃棄物として事業所外(他の事業所)への移動量が 605 トン(全移動量に対する比:99.3%)、下水道への移動量 4.1 トン(同:0.7%)となっています。

図 10 特定第一種指定化学物質の排出先及びその量(平成 17 年度分:トン)



(8) 地域別の排出量等

県全体を西尾張、東尾張、西三河、東三河及び名古屋市域の 5 地域に区分して集計すると表 6 のとおりです。

地域別の排出量は西尾張地域 2,668 トン、東尾張地域 4,762 トン、西三河地域 6,261 トン、東三河地域 3,879 トン、名古屋市域 2,699 トンとなっています。

地域別の届出排出量上位 10 物質とその排出量等は図 11 のとおりで、いずれの地域においてもトルエン、キシレンの排出量が多く、エチルベンゼン、塩化メチレンがすべての地域で上位 10 物質に入っています。

また、地域別の取扱量上位 10 物質とその取扱量は図 12 のとおりで、いずれの地域においてもトルエン、キシレンが上位 10 物質に入っています。

表 6 地域別の届出排出量等(平成 17 年度分:ト)

地 域	西尾張地域	東尾張地域	西三河地域	東三河地域	名古屋市域
排 出 量	2,668	4,762	6,261	3,879	2,699
移 動 量	1,825	5,113	4,264	2,966	2,352
取 扱 量	107,260	2,198,826	471,876	172,925	932,939
該 当 市 郡	一 宮 市 津 島 市 犬 山 市 江 南 市 稲 沢 市 岩 倉 市 愛 西 市 西春日井郡 丹 羽 郡 海 部 郡	瀬 戸 市 半 田 市 春 日 井 市 常 滑 市 小 牧 市 東 海 市 大 府 市 知 多 市 尾 張 旭 市 豊 明 市 日 進 市 愛 知 多 郡	岡 崎 市 碧 南 市 刈 谷 市 豊 田 市 安 城 市 西 尾 市 知 立 市 高 浜 市 幡 豆 郡 額 田 郡 西 加 茂 郡	豊 橋 市 豊 川 市 蒲 郡 市 新 城 市 田 原 市 北 設 楽 郡 南 設 楽 郡 宝 飯 郡 渥 美 郡	名 古 屋 市

(注) 市及び郡は平成 17 年 4 月 1 日現在のものです。

図 11 地域別の排出量上位 10 物質とその排出量等(平成 17 年度分:ト)

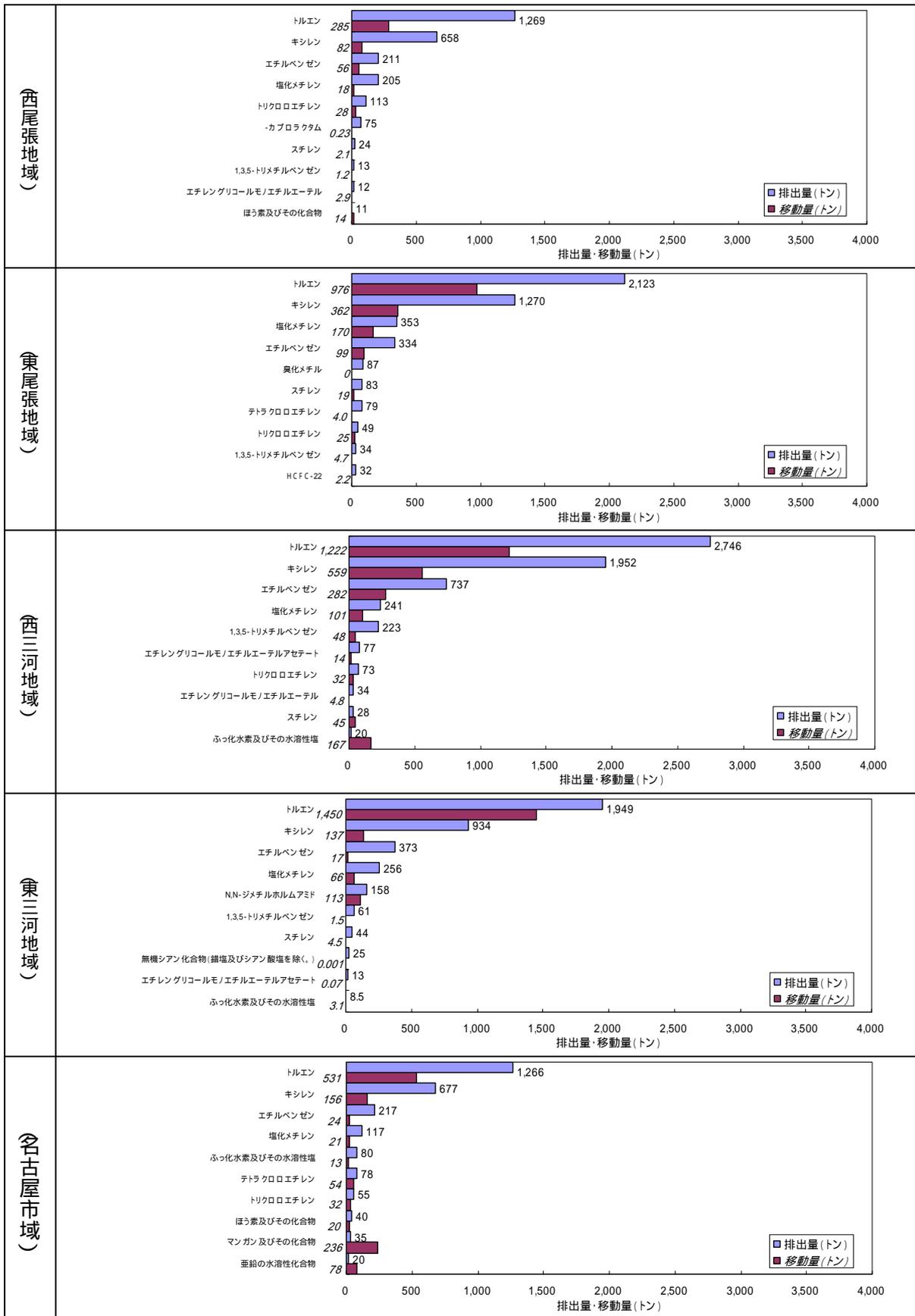
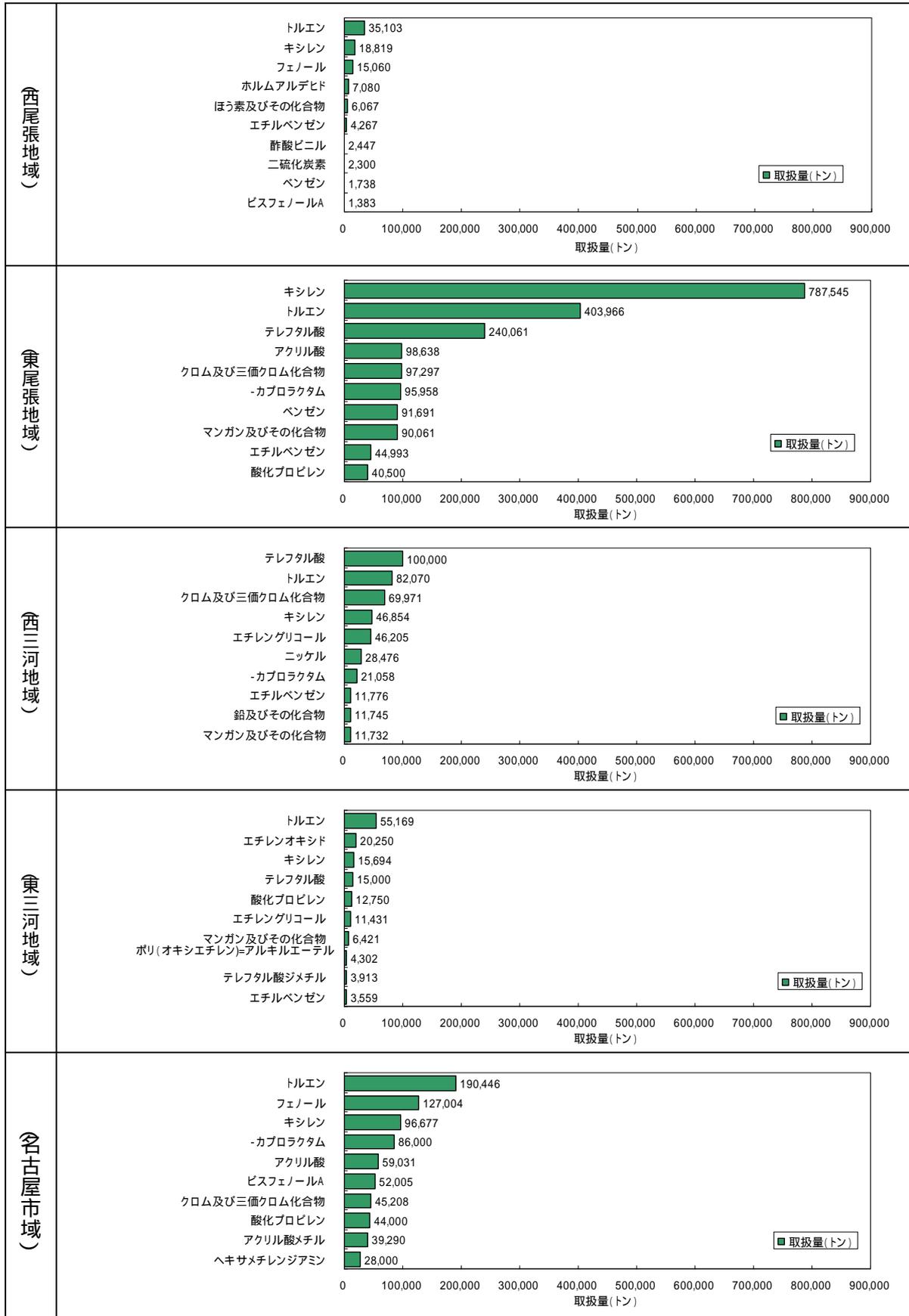


図 12 地域別の取扱量上位 10 物質とその取扱量(平成 17 年度分:トン)



資料 1 主な物質の用途と有害性のクラス

資料 2 化学物質の種類別の届出状況（平成 17 年度）

資料1 主な物質の用途と有害性のクラス

物質番号	物質名	用途	発ガンクラス	変異原クラス	経口クラス	吸入クラス	作業環境クラス	生殖クラス	感作性クラス	生態クラス	オゾン
1	亜鉛の水溶性化合物	合成原料(農薬、医薬品等、色材、電池)、配合原料(金属表面処理、添加剤、医薬品等)、使用工程(表面処理、反応・混合)					3			1	
3	アクリル酸	合成原料(繊維用、添加剤、医薬品等、有機/その他)				3	3				
6	アクリル酸メチル	合成原料(塗料・インキ、接着剤、有機/その他、合成繊維)		1							
26	石綿	配合原料(保温材、難燃剤)、使用工程(反応・混合)	1				2				
29	4,4'-イソプロピリデンジフェノール(別名:ビスフェノールA)	合成原料(合成樹脂、有機/その他)、配合原料(安定剤)、使用工程(反応・混合)								2	
40	エチルベンゼン	合成原料(有機/その他、色材)、配合原料(溶剤)、使用工程(反応・混合)				4				1	
42	エチレンオキシド	合成原料(有機/その他、色材、石鹼、洗剤、合成樹脂)、配合原料(殺虫・殺菌等)、使用工程(殺菌・消毒)	1	1			3			3	
43	エチレングリコール	合成原料(有機/その他、色材、香料、合成樹脂)、配合原料(保温剤、添加剤)、使用工程(反応・混合)		1							
44	エチレングリコールモノエチルエーテル	配合原料(溶剤)、使用工程(精製・抽出、その他溶剤使用)					4	2			
56	1,2-エポキシプロパン(別名:酸化プロピレン)	合成原料(合成樹脂、有機/その他、医薬品等、色材)	2	1		2	4				
60	カドミウム及びその化合物	合成原料(電池、合金、写真、複写機用、色材)	1		2	1	1				
61	-カプロラクタム	合成原料(合成繊維、合成樹脂)		1			4				
63	キシレン	合成原料(有機/その他、色材、香料、医薬品等)、配合原料(溶剤、添加剤)、使用工程(塗装/印刷、反応・混合)			4	4	4			1	
68	クロム及び三価クロム化合物	合成原料(合金、無機)、配合原料(添加剤、色材)、使用工程(機械加工、染色)			3		3		1	1	
69	六価クロム化合物	合成原料(色材、繊維用、添加剤、表面処理)、配合原料(触媒)、使用工程(反応・混合、表面処理/染色)	1	1	3		1		1	1	
85	クロロジフルオロメタン(別名:HCFC-22)	配合原料(保温剤)、使用工程(解体)									1
101	酢酸 2-エトキシエチル(別名:エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート)	配合原料(溶剤、洗浄剤)、使用工程(塗装/印刷、その他溶剤使用)					4	2			
102	酢酸ビニル	合成原料(合成樹脂、合成繊維、接着剤、有機/その他)	2	1							
108	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。)	合成原料(色材、写真複写機用、石鹼、洗剤)、配合原料(試薬、表面処理)、使用工程(分析・試験、表面処理)			2		3			1	
145	ジクロロメタン(別名:塩化メチレン)	合成原料(有機/その他)、配合原料(溶剤/洗浄剤、エアゾール用)、使用工程(反応・混合、脱脂・洗浄)	2	1	3		3				
172	N,N-ジメチルホルムアミド	合成原料(有機/その他、樹脂用)、配合原料(溶剤、触媒、添加剤)、使用工程(その他溶剤使用、反応・混合)					4	2			
177	スチレン	合成原料(合成樹脂、ゴム製品、有機/その他)、配合原料(溶剤)、使用工程(その他溶剤使用)	2	1	3		4			3	
179	ダイオキシン類	使用工程(その他燃焼)	1**		1						
200	テトラクロロエチレン	合成原料(有機/その他)、配合原料(溶剤、洗浄剤)、使用工程(脱脂・洗浄、その他溶剤使用)	2		2	4				1	
205	テレフタル酸	合成原料(有機/その他、合成樹脂、合成繊維)				3***	4				
206	テレフタル酸ジメチル	合成原料(有機/その他、合成樹脂、合成繊維)		1							
211	トリクロロエチレン	合成原料(有機/その他)、配合原料(溶剤、洗浄剤、保温剤)、使用工程(脱脂・洗浄、解体)	2	1	2	4				2	
224	1,3,5-トリメチルベンゼン	合成原料(有機/その他、色材、医薬品等)、配合原料(溶剤)、使用工程(その他溶剤使用)								2	
227	トルエン	合成原料(有機/その他、色材、医薬品等、香料)、配合原料(溶剤)、使用工程(塗装/印刷、乾燥・焼付)			4					2	
230	鉛及びその化合物	合成原料(電池、添加剤、火薬、爆薬、色材)、配合原料(表面処理)、使用工程(表面処理)	2		2		2			1	
231	ニッケル	合成原料(合金、電子工業材料)、配合原料(表面処理)、使用工程(面処理)	2		3		3		1		
232	ニッケル化合物	合成原料(色材、着色、電池)、配合原料(触媒、面処理)、使用工程(反応・混合、表面処理)	1	1			1			1	
241	二硫化炭素	合成原料(有機/その他、色材、繊維用、ゴム製品)、配合原料(溶剤)、使用工程(反応・混合、その他溶剤使用)		1			4	3			
252	砒素及びその無機化合物	合成原料(電子工業材料、殺虫・殺菌等、色材、医薬品等)、配合原料(添加剤、殺虫・殺菌等)、使用工程(反応・混合、殺菌・消毒)	1		2		1			1	
266	フェノール	合成原料(合成樹脂、色材、医薬品等、有機/その他)		1			4			2	
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	合成原料(電子工業材料)、使用工程(機械加工)			4		3				
288	プロモタン(別名:臭化メチル)	合成原料(有機/その他)、配合原料(殺虫・殺菌等)、使用工程(殺菌・消毒)		1	4	1	3				1
292	ヘキサメチレンジアミン	合成原料(合成樹脂、合成繊維、紙用、有機/その他)				2***	3				

資料1 主な物質の用途と有害性のクラス

物質番号	物質名	用途	発ガンクラス	変異原クラス	経口クラス	吸入クラス	作業環境クラス	生殖クラス	感作性クラス	生態クラス	オゾン
294	ベリリウム及びその化合物	合成原料(合金)	1		2		1		1	1	
299	ベンゼン	合成原料(有機/その他、合成樹脂、色材、医薬品等)、配合原料(溶剤、洗浄剤、石油燃料)、使用工程(その他溶剤使用、脱脂・洗浄/貯蔵)	1	1	2	2	2			1	
304	ほう素及びその化合物	合成原料(電子工業材料、無機、医薬品等、色材)			4		1			3	
307	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	配合原料(石鹼、洗剤、添加剤)、使用工程(脱脂・洗浄、反応・混合)								1	
309	ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル	合成原料(石鹼、洗剤、有機/その他、油用)、配合原料(溶剤、添加剤)、使用工程(脱脂・洗浄、反応・混合)								2	
310	ホルムアルデヒド	合成原料(合成樹脂、有機/その他、接着剤)、配合原料(殺虫・殺菌等)、使用工程(殺菌・消毒)	2	1	4		2		1		
311	マンガン及びその化合物	合成原料(電池、添加剤、色材)、配合原料(触媒、添加剤)、使用工程(反応・混合)			4	1	2				
有害性のクラスの表示範囲			1~2		1~4	1~4	1~4	2~3		1~3	

(注)

- 有害性のクラスの表示については、数値が大きくなる程有害性が弱く、数値が小さくなる程有害性が強くなることを表しています。
- なお、下記出典の選定基準では、経口クラス、吸入クラス及び作業環境クラスは1~3、生態クラスは1~2ですが、それらの最も下の有害性のクラスより1オーダー下のクラスまで表記しています。
- 印は、変異原性(突然変異を引き起こす性質)あり、感作性(アレルギー反応を生じさせる性質)あり、オゾン層破壊物質に該当することを示しています。

** 2,3,7,8-TCDDの評価による。

*** 反復投与毒性(1年未満)より採用

(出典)

有害性のクラス：環境省ホームページ掲載資料：「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」対象化学物質情報(有害性の種類)第一種指定化学物質総括表より抜粋。
用途：「独立行政法人 製品評価技術基盤機構」ホームページ掲載資料「第一種指定化学物質別用途リスト」より抜粋。

資料2 化学物質の種類別の届出状況(平成17年度)

(単位:排出量・移動量・取扱量はkg、ただしダイオキシン類はmg-TEQ)

物質番号	物質名	排出量・移動量届出事業所数(件)	排出件数(件)				移動件数(件)			排出量					移動量			排出量及び移動量合計	取扱量届出事業所数(件)	取扱量	
			大気	水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	大気	水域	土壌	埋立	合計	廃棄物移動	下水道への移動				合計
1	亜鉛の水溶性化合物	223	5	157	0	1	163	71	6	77	870	60,708	0	57	61,635	399,483	329	399,811	461,447	79	7,306,100
2	アクリルアミド	5	1	0	0	1	2	0	2	12	0	0	0	12	29	0	29	41	5	667,600	
3	アクリル酸	15	8	4	0	12	8	0	8	11,796	16	0	0	11,812	20,072	0	20,072	31,884	15	158,035,600	
4	アクリル酸エチル	13	9	2	0	11	8	0	8	1,187	49	0	0	1,236	7,714	0	7,714	8,950	13	2,342,400	
5	アクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7,900,000	
6	アクリル酸メチル	8	6	2	0	8	5	0	5	233	2	0	0	235	6,568	0	6,568	6,803	8	39,486,600	
7	アクリロニトリル	13	11	4	0	15	6	0	6	4,683	551	0	0	5,233	22,462	0	22,462	27,696	12	23,656,800	
9	アジピン酸ビス(2-エチルヘキシル)	13	1	0	0	1	9	0	9	40	0	0	0	40	3,365	0	3,365	3,405	13	904,900	
11	アセトアルデヒド	8	8	1	0	9	1	0	1	22,957	2,000	0	0	24,957	190	0	190	25,147	8	373,800	
12	アセトニトリル	7	5	1	0	6	6	0	6	13,013	46	0	0	13,059	139,915	0	139,915	152,974	7	265,600	
13	2,2'-アゾビスイソブチロニトリル	7	0	1	0	1	4	0	4	0	2	0	0	2	683	0	683	685	7	207,900	
15	アニリン	3	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	65,900	
16	2-アミノエタノール	41	2	14	0	16	29	3	32	3	3,371	0	0	3,374	62,170	374	62,544	65,918	41	1,568,500	
17	N-(2-アミノエチル)-1,2-エタンジアミン(別名ジエチレントリアミン)	5	1	2	0	3	3	0	3	6	4	0	0	9	192	0	192	201	5	183,200	
21	m-アミノフェノール	3	0	2	0	2	3	0	3	0	0	0	0	0	140	0	140	140	3	10,400	
24	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。)	12	2	2	0	4	10	2	12	432	32	0	0	464	46,670	600	47,270	47,734	12	3,065,700	
25	アンチモン及びその化合物	53	7	4	0	11	40	1	41	76	110	0	0	186	22,253	760	23,013	23,199	51	901,800	
26	石綿	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4,600	
27	3-イソシアナトメチル-3,5,5-トリメチルシクロヘキシルイソシアネート	6	1	0	0	1	3	0	3	1	0	0	0	1	36,632	0	36,632	36,633	6	885,800	
29	4,4'-イソプロピリデンジフェノール(別名ビスフェノールA)	15	1	2	0	3	8	0	8	180	44	0	0	224	4,124	0	4,124	4,348	15	73,277,800	
30	4,4'-イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2,3-エポキシプロパンの重縮合物(別名ビスフェノールA型エポキシ樹脂)(液状のものに限る。)	61	3	3	0	6	48	0	48	1,011	144	0	0	1,155	148,453	0	148,453	149,608	56	25,316,400	
31	2,2'-(イソプロピリデンビス[(2,6-ジプロモ-4,1-フェニレン)オキシ])ジエタノール	2	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	850	0	850	850	2	107,100	
32	2-イミダゾリジンチオン	4	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	1,390	0	1,390	1,390	4	18,100	
37	O-エチル=O-4-ニトロフェニル=フェニルホスホノチオアート(別名EPN)	145	0	46	0	46	0	2	2	0	1,931	0	0	1,931	0	7	7	1,938	0	0	
40	エチルベンゼン	1,153	1,147	6	0	1,153	128	4	132	1,871,141	400	0	0	1,871,541	476,918	762	477,680	2,349,221	1,129	88,902,300	
42	エチレンオキシド	15	8	2	0	10	2	1	3	7,477	1,250	0	0	8,727	195	130	325	9,052	14	42,416,420	
43	エチレンジグリコール	335	26	31	0	57	301	26	327	16,850	16,891	0	0	33,740	790,017	8,875	798,892	832,632	329	83,067,100	
44	エチレンジグリコールモノエチルエーテル	26	22	0	0	22	15	1	16	60,803	0	0	0	60,803	13,448	3,800	17,248	78,051	24	177,900	

資料2 化学物質の種類別の届出状況(平成17年度)

(単位:排出量・移動量・取扱量はkg、ただしダイオキシン類はmg-TEQ)

物質番号	物質名	排出量・移動量届出事業所数(件)	排出件数(件)				移動件数(件)			排出量					移動量			排出量及び移動量合計	取扱量届出事業所数(件)	取扱量	
			大気	水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	大気	水域	土壌	埋立	合計	廃棄物移動	下水道への移動				合計
45	エチレングリコールモノメチルエーテル	8	6	1	0	0	7	3	0	3	2,894	14	0	0	2,908	1,653	0	1,653	4,561	8	533,900
46	エチレンジアミン	4	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	769	0	769	769	4	88,400	
47	エチレンジアミン四酢酸	3	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	59	0	59	59	3	161,300	
54	エビクロロヒドリン	5	2	1	0	0	3	4	0	4	262	0	0	0	262	1,543	0	1,543	1,805	5	19,011,400
56	1,2-エポキシプロパン(別名酸化プロピレン)	8	4	1	0	0	5	4	1	5	9,635	7,600	0	0	17,235	623	20	643	17,878	8	97,476,700
57	2,3-エポキシプロピルフェニルエーテル	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2,900
58	1-オクタノール	6	1	1	0	0	2	2	0	2	1	0	0	0	1	168	0	168	169	6	904,500
59	p-オクチルフェノール	4	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	970	0	970	970	4	111,000	
60	カドミウム及びその化合物	146	1	31	0	0	32	1	0	1	1	126	0	0	127	55	0	55	182	2	1,600
61	-カプロラクタム	13	3	3	0	0	6	8	0	8	75,035	15,530	0	0	90,565	156,089	0	156,089	246,654	13	203,095,600
62	2,6-キシレノール	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	37,000	0	37,000	37,000	2	988,000	
63	キシレン	1,409	1,357	12	0	1	1,370	218	9	227	5,475,800	14,405	0	29	5,490,234	1,293,807	2,531	1,296,338	6,786,572	1,374	965,587,100
64	銀及びその水溶性化合物	6	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	17	0	17	17	6	29,900	
65	グリオキサール	3	2	1	0	0	3	1	0	1	2	1	0	0	3	1	0	1	4	3	24,400
67	クレゾール	11	5	1	0	0	6	7	0	7	476	0	0	0	476	26,668	0	26,668	27,144	10	735,500
68	クロム及び三価クロム化合物	261	15	90	0	0	105	98	12	110	340	5,963	0	0	6,303	1,389,588	7,620	1,397,208	1,403,511	112	213,009,200
69	六価クロム化合物	234	1	71	0	0	72	42	12	54	1	932	0	0	933	85,364	1,902	87,266	88,199	85	889,770
74	クロロエタン	1	1	0	0	0	1	0	0	0	20	0	0	0	20	0	0	0	20	1	50,000
76	2-クロロ-2'-エチル-N-(2-メトキシ-1-メチルエチル)-6'-メチルアセトアニリド(別名メトラコロール)	1	0	1	0	0	1	1	0	1	0	16	0	0	16	6	0	6	22	1	1,400
78	3-クロロ-N-(3-クロロ-5-トリフルオロメチル-2-ピリジル)-p-トルイジン(別名フルアジナム)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8,000
80	クロロ酢酸	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	11	0	11	11	2	24,800	
85	クロロジフルオロメタン(別名HCFC-22)	11	10	0	0	0	10	5	0	5	36,624	0	0	0	36,624	5,331	0	5,331	41,955	11	315,500
89	o-クロロトルエン	1	1	0	0	0	1	0	0	0	800	0	0	0	800	0	0	0	800	1	230,000
90	2-クロロ-4,6-ビス(エチルアミノ)-1,3,5-トリアジン(別名シマジン又はCAT)	145	0	16	0	0	16	0	0	0	0	63	0	0	63	0	0	0	63	0	0
91	3-クロロプロペン(別名塩化アリル)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,600
93	クロロベンゼン	5	3	0	0	0	3	2	0	2	5,808	0	0	0	5,808	47,085	0	47,085	52,893	5	431,800
95	クロロホルム	8	7	1	0	0	8	7	1	8	6,976	7	0	0	6,983	377,170	20	377,190	384,173	8	387,500
96	クロロメタン(別名塩化メチル)	2	2	0	0	0	2	0	0	0	2,104	0	0	0	2,104	0	0	0	2,104	2	95,000
99	五酸化バナジウム	6	0	1	0	0	1	4	0	4	0	0	0	0	410	0	410	410	6	113,600	
100	コバルト及びその化合物	28	3	4	0	0	7	25	0	25	0	862	0	0	862	14,205	0	14,205	15,067	27	1,136,300
101	酢酸2-エトキシエチル(別名エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート)	27	25	1	0	0	26	17	0	17	98,151	12	0	0	98,163	20,296	0	20,296	118,460	22	211,700
102	酢酸ビニル	13	8	3	0	0	11	6	0	6	17,661	51	0	0	17,712	780	0	780	18,492	12	14,116,000
108	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。)	168	1	61	0	0	62	15	3	18	25,000	2,107	0	0	27,107	19,077	17	19,094	46,201	23	251,200

資料2 化学物質の種類別の届出状況（平成17年度）

（単位：排出量・移動量・取扱量はkg、ただしダイオキシン類はmg-TEQ）

物質番号	物質名	排出量・移動量届出事業所数(件)	排出件数(件)					移動件数(件)			排出量					移動量			排出量及び移動量合計	取扱量届出事業所数(件)	取扱量
			大気	水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	大気	水域	土壌	埋立	合計	廃棄物移動	下水道への移動	合計			
110	N,N-ジエチルチオカルバミン酸S-4-クロロベンジル（別名チオベンカルブ又はベンチオカーブ）	145	0	32	0	0	32	1	2	3	0	420	0	0	420	0	0	0	420	0	0
112	四塩化炭素	145	0	13	0	0	13	0	0	0	0	40	0	0	40	0	0	0	40	0	0
113	1,4-ジオキサン	7	4	3	0	0	7	2	0	2	5,747	321	0	0	6,068	5,850	0	5,850	11,918	7	46,900
114	シクロヘキサリルアミン	4	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	432	0	432	432	4	64,000	
115	N-シクロヘキサリル-2-ベンゾアゾールスルフェンアミド	10	1	0	0	0	1	8	0	8	15	0	0	0	16,730	0	16,730	16,745	10	1,435,200	
116	1,2-ジクロロエタン	149	3	18	0	0	21	3	0	3	15,270	117	0	0	15,387	157,000	0	157,000	172,387	5	324,000
117	1,1-ジクロロエチレン（別名塩化ビニリデン）	145	0	30	0	0	30	1	0	1	0	379	0	0	379	0	0	0	379	0	0
118	cis-1,2-ジクロロエチレン	145	0	37	0	0	37	1	0	1	0	786	0	0	786	0	0	0	786	0	0
120	3,3'-ジクロロ-4,4'-ジアミノジフェニルメタン	3	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	11	0	11	11	3	19,700	
121	ジクロロジフルオロメタン（別名CFC-12）	2	2	0	0	0	2	0	0	0	185	0	0	0	185	0	0	0	185	2	33,900
125	2',4-ジクロロ-1,1'-トリフルオロ-4'-ニトロ-m-トルエンシルホニアリド（別名フルスルファミド）	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	18,000
129	3-(3,4-ジクロロフェニル)-1,1-ジメチル尿素（別名ジウロン又はDCMU）	5	1	1	0	0	2	4	0	4	8	6	0	0	13	567	0	567	580	5	31,300
132	1,1-ジクロロ-1-フルオロエタン（別名HCFC-141b）	20	18	0	0	0	18	7	0	7	54,357	0	0	0	54,357	4,723	0	4,723	59,080	19	92,500
135	1,2-ジクロロプロパン	4	4	1	0	0	5	4	0	4	3,722	19	0	0	3,741	17,490	0	17,490	21,231	4	186,600
137	1,3-ジクロロプロペン（別名D-D）	145	0	13	0	0	13	0	0	0	0	40	0	0	40	0	0	0	40	0	0
139	o-ジクロロベンゼン	3	2	1	0	0	3	0	0	0	1,400	2	0	0	1,402	0	0	0	1,402	3	5,435,500
140	p-ジクロロベンゼン	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1,400	0	1,400	1,400	1	9,600,000	
144	ジクロロペンタフルオロプロパン（別名HCFC-225）	11	11	0	0	0	11	4	0	4	19,880	0	0	0	19,880	4,620	0	4,620	24,500	11	29,100
145	ジクロロメタン（別名塩化メチレン）	274	127	47	0	0	174	79	1	80	1,171,364	732	0	0	1,172,096	374,730	1	374,731	1,546,827	126	5,112,100
159	ジフェニルアミン	2	1	1	0	0	2	2	0	2	0	0	0	1	301	0	301	302	2	9,100	
160	2-(ジ-n-ブチルアミノ)エタノール	3	1	0	0	0	1	1	0	1	9	0	0	0	9	6	0	6	14	3	10,100
166	N,N-ジメチルDデシルアミン=N-オキシド	3	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	114	0	114	114	3	62,100	
172	N,N-ジメチルホルムアミド	20	14	7	0	0	21	15	0	15	179,873	25,001	0	0	204,874	413,556	0	413,556	618,430	19	4,996,800
175	水銀及びその化合物	144	0	9	0	0	9	0	0	0	0	7	0	0	7	0	0	0	7	0	0
176	有機スズ化合物	15	1	4	0	1	6	11	0	11	0	72	0	8	80	8,839	0	8,839	8,919	15	292,800
177	スチレン	61	55	2	0	0	57	36	0	36	183,024	74	0	0	183,098	103,374	0	103,374	286,472	59	11,536,800
178	セレン及びその化合物	145	0	41	0	0	41	1	0	1	0	265	0	0	265	260	0	260	525	1	1,100
179	ダイオキシン類	302	209	104	0	5	318	147	4	151	13,122	200	0	3,604	16,926	140,150	0	140,150	157,075	0	0
181	チオ尿素	5	0	1	0	0	1	5	1	6	0	12	0	0	12	7,390	2	7,392	7,404	5	32,600

資料2 化学物質の種類別の届出状況(平成17年度)

(単位:排出量・移動量・取扱量はkg、ただしダイオキシン類はmg-TEQ)

物質番号	物質名	排出量・移動量届出事業所数(件)	排出件数(件)					移動件数(件)			排出量					移動量			排出量及び移動量合計	取扱量届出事業所数(件)	取扱量		
			大気	水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	大気	水域	土壌	埋立	合計	廃棄物移動	下水道への移動	合計					
186	チオリン酸O,O-ジエチル-O-(6-オキソ-1-フェニル-1,6-ジヒドロ-3-ピリダジニル)(別名ピリダフェンチオン)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2,200
197	デカブロモジフェニルエーテル	7	0	0	0	0	0	5	1	6	0	0	0	0	0	11,898	1,900	13,798	13,798	0	7	146,400	
198	1,3,5,7-テトラアザトリシクO-[3.3.1.13.7]デカン(別名ヘキサメチレンテトラミン)	23	2	0	0	0	2	11	0	11	17	0	0	0	17	2,453	0	2,453	2,470	0	21	1,633,300	
200	テトラクロロエチレン	166	21	19	0	0	40	16	4	20	159,190	77	0	0	159,267	61,778	3	61,781	221,048	0	21	232,700	
202	テトラヒドロメチル無水フタル酸	5	1	0	0	0	1	4	0	4	370	0	0	0	370	8,100	0	8,100	8,470	0	4	30,400	
204	テトラメチルチウラムジスルフィド(別名チウラム又はチラム)	149	0	19	0	0	19	4	0	4	0	126	0	0	126	1,881	0	1,881	2,007	0	4	66,700	
205	テレフタル酸	7	0	0	0	0	0	4	0	4	0	0	0	0	463,990	0	463,990	463,990	0	7	355,781,300		
206	テレフタル酸ジメチル	5	1	0	0	0	1	4	0	4	8	0	0	8	55,350	0	55,350	55,358	0	4	4,004,000		
207	銅水溶性塩(錯塩を除く。)	172	0	90	0	0	90	21	5	26	0	4,266	0	0	4,266	355,190	230	355,421	359,686	0	28	1,202,300	
209	1,1,1-トリクロロエタン	145	0	13	0	0	13	0	0	0	0	968	0	0	968	0	0	0	968	0	0	0	
210	1,1,2-トリクロロエタン	145	0	19	0	0	19	0	0	0	0	115	0	0	115	0	0	0	115	0	0	0	
211	トリクロロエチレン	181	35	23	0	0	58	25	0	25	288,981	331	0	0	289,312	117,350	0	117,350	406,662	0	36	654,000	
212	2,4,6-トリクロロ-1,3,5-トリアジン	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	6,000	0	6,000	6,000	0	1	6,000		
213	トリクロロトリフルオロエタン(別名CFC-113)	1	1	0	0	0	1	0	0	0	35	0	0	0	35	0	0	0	35	0	1	4,700	
218	1,3,5-トリス(2,3-エボキシプロピル)-1,3,5-トリアジン-2,4,6(1H,3H,5H)-トリオン	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	14	0	14	14	0	1	1,400	
223	3,5,5-トリメチル-1-ヘキサノール	2	1	0	0	0	1	1	0	1	270	0	0	0	270	15	0	15	285	0	2	1,440,000	
224	1,3,5-トリメチルベンゼン	874	724	1	0	0	725	38	1	39	341,346	34	0	0	341,380	58,262	32	58,294	399,674	0	859	41,158,800	
225	o-トルイジン	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	31	0	31	31	0	1	3,000		
227	トルエン	1,428	1,421	13	0	0	1,434	268	6	274	9,343,988	8,979	0	0	9,352,967	4,463,033	292	4,463,325	13,816,291	0	1,389	766,753,400	
228	2,4-トルエンジアミン	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	80,000	
230	鉛及びその化合物	270	36	66	0	0	102	86	4	90	2,423	659	0	0	3,082	960,822	8	960,830	963,912	0	121	20,349,000	
231	ニッケル	82	6	3	0	0	9	28	0	28	21	178	0	0	199	16,786	0	16,786	16,985	0	80	57,907,500	
232	ニッケル化合物	96	7	59	0	1	67	79	14	93	25	7,127	0	68	7,220	511,765	2,079	513,844	521,064	0	90	3,209,400	
236	ニトログリセリン	1	1	0	0	0	1	0	0	0	450	0	0	0	450	0	0	0	450	0	1	46,000	
241	二硫化炭素	2	2	0	0	0	2	2	0	2	5,011	0	0	0	5,011	10,210	0	10,210	15,221	0	2	2,315,000	
242	ノニルフェノール	10	2	1	0	0	3	7	0	7	16	1	0	0	18	3,311	0	3,311	3,329	0	10	586,100	
243	バリウム及びその水溶性化合物	20	1	0	0	0	1	13	0	13	2	0	0	0	2	3,669	0	3,669	3,671	0	19	2,358,900	
249	ビス(N,N-ジメチルジチオカルバミン酸)亜鉛(別名ジラム)	3	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	910	0	910	910	0	3	26,300		
251	ビス(水素化牛脂)ジメチルアモニウム=クロリド	4	0	1	0	0	1	3	0	3	0	0	0	0	372	0	372	372	0	4	7,800		
252	砒素及びその無機化合物	149	3	38	0	0	41	5	0	5	1	500	0	0	501	5,034	0	5,034	5,535	0	4	13,400	
253	ヒドラジン	9	2	1	0	0	3	3	0	3	12	1	0	0	13	15,800	0	15,800	15,813	0	9	1,085,900	
254	ヒドロキノン	4	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	980	0	980	980	0	4	96,700		
258	ピペラジン	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	900,000	
259	ピリジン	5	2	1	0	0	3	4	0	4	20	14	0	0	34	5,510	0	5,510	5,545	0	4	12,100	

資料2 化学物質の種類別の届出状況(平成17年度)

(単位:排出量・移動量・取扱量はkg、ただしダイオキシン類はmg-TEQ)

物質番号	物質名	排出量・移動量届出事業所数(件)	排出件数(件)					移動件数(件)			排出量					移動量			排出量及び移動量合計	取扱量届出事業所数(件)	取扱量	
			大気	水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	大気	水域	土壌	埋立	合計	廃棄物移動	下水道への移動	合計				
260	ピロカテコール(別名カテコール)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	29,800
263	p-フェニレンジアミン	4	0	2	0	0	2	2	1	3	0	2	0	0	2	360	26	386	388	4	60,900	
264	m-フェニレンジアミン	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3,200	
266	フェノール	49	28	5	0	0	33	20	0	20	37,630	107	0	0	37,737	33,672	0	33,672	71,409	46	150,525,700	
268	1,3-ブタジエン	1	1	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	2	1	7,400	
269	フタル酸ジ-n-オクチル	4	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2,100	0	2,100	2,100	4	723,700		
270	フタル酸ジ-n-ブチル	27	8	1	0	0	9	22	1	23	2,140	3	0	0	2,143	18,882	9	18,891	21,033	25	226,700	
272	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	57	11	1	0	0	12	47	0	47	12,406	0	0	0	12,406	128,591	0	128,591	140,997	55	5,494,600	
273	フタル酸n-ブチル=ベンジル	5	1	1	0	0	2	4	0	4	15	97	0	0	112	5,607	0	5,607	5,719	5	44,000	
282	N-(tert-ブチル)-2-ベンゾチアゾールスルフェンアミド	4	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	2,090	0	2,090	2,090	4	434,100		
283	ぶっ化水素及びその水溶性塩	191	16	124	0	1	141	29	7	36	12,812	123,557	0	9	136,378	415,313	337	415,650	552,028	46	1,456,200	
286	プロモトリフルオロメタン(別名ハロン-1301)	1	1	0	0	0	1	0	0	0	9,100	0	0	0	9,100	0	0	0	9,100	1	9,100	
288	プロモメタン(別名臭化メチル)	5	5	0	0	0	5	0	0	0	89,000	0	0	0	89,000	0	0	0	89,000	5	89,000	
292	ヘキサメチレンジアミン	3	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	3	28,090,100	
293	ヘキサメチレン=ジイソシアネート	8	4	0	0	0	4	5	0	5	51	0	0	0	51	74	0	74	125	8	1,190,700	
294	ベリリウム及びその化合物	1	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	90	0	90	90	1	130,000	
297	ベンジル=クロリド(別名塩化ベンジル)	4	4	0	0	0	4	2	1	3	43	0	0	0	43	21	0	21	64	4	148,400	
298	ベンズアルデヒド	2	1	0	0	0	1	0	0	0	15	0	0	0	15	0	0	0	15	2	9,700	
299	ベンゼン	1,120	970	27	0	0	997	8	0	8	40,085	1,291	0	0	41,377	2,179	0	2,179	43,556	960	107,101,730	
300	1,2,4-ベンゼントリカルボン酸1,2-無水物	5	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	7	0	7	7	5	382,400	
304	ほう素及びその化合物	257	18	141	0	0	159	84	12	96	2,618	82,608	0	0	85,225	126,694	1,354	128,048	213,273	109	7,478,100	
306	ポリ塩化ビフェニル(別名PCB)	145	0	8	0	0	8	0	0	0	0	13	0	0	13	0	0	0	13	0	0	
307	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	54	3	20	0	0	23	39	11	50	16	14,089	0	0	14,104	54,599	16,248	70,847	84,952	53	5,901,600	
308	ポリ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル	9	0	1	0	0	1	8	0	8	0	800	0	0	800	2,105	0	2,105	2,905	10	489,100	
309	ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル	46	3	7	0	0	10	28	12	40	684	1,343	0	0	2,026	20,186	29,067	49,253	51,280	41	1,402,500	
310	ホルムアルデヒド	52	40	6	0	0	46	28	0	28	18,668	100	0	0	18,768	78,470	0	78,470	97,238	49	12,846,600	
311	マンガン及びその化合物	274	20	124	2	1	147	99	5	104	250	50,542	2	84	50,878	1,441,101	1,107	1,442,208	1,493,086	124	120,469,900	
312	無水フタル酸	10	1	0	0	0	1	6	0	6	0	0	0	0	2,521	0	0	2,521	2,521	10	4,540,600	
313	無水マレイン酸	12	2	1	0	0	3	5	0	5	27	3	0	0	30	11,090	0	11,090	11,120	12	2,315,000	
314	メタクリル酸	17	8	2	0	0	10	8	0	8	63	13	0	0	76	9,036	0	9,036	9,112	17	1,571,600	
315	メタクリル酸2-エチルヘキシル	5	1	0	0	0	1	3	0	3	6	0	0	0	6	52	0	52	58	5	76,800	
316	メタクリル酸2,3-エポキシプロピル	6	2	0	0	0	2	3	0	3	16	0	0	0	16	100	0	100	116	6	922,500	
317	メタクリル酸2-(ジエチルアミノ)エチル	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	10	0	0	10	10	1	4,900	

資料2 化学物質の種類別の届出状況(平成17年度)

(単位:排出量・移動量・取扱量はkg、ただしダイオキシン類はmg-TEQ)

物質番号	物質名	排出量・移動量届出事業所数(件)	排出件数(件)				移動件数(件)			排出量					移動量			排出量及び移動量合計	取扱量届出事業所数(件)	取扱量	
			大気	水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	大気	水域	土壌	埋立	合計	廃棄物移動	下水道への移動				合計
318	メタクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル	4	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	111	0	111	111	4	9,200	
319	メタクリル酸n-ブチル	11	8	1	0	0	9	6	0	6	164	1	0	0	185	1,540	0	1,540	1,705	11	695,300
320	メタクリル酸メチル	27	20	3	0	0	23	17	0	17	11,304	43	0	0	11,346	51,798	0	51,798	63,144	27	16,504,000
323	N-メチルアニリン	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9,000	
335	-メチルスチレン	3	2	1	0	0	3	1	0	1	320	25	0	0	345	6,300	0	6,300	6,645	3	1,458,100
336	3-メチルピリジン	1	1	0	0	0	1	1	0	1	9,000	0	0	0	9,000	10,000	0	10,000	19,000	1	190,000
338	メチル-1,3-フェニレン=ジイソシアネート(別名m-トリレンジイソシアネート)	28	10	1	0	0	11	14	0	14	12,242	2	0	0	12,244	51,637	0	51,637	63,882	27	11,670,000
340	4,4'-メチレンジアニリン	4	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	45	0	45	45	2	20,800	
341	メチレンビス(4,1-シクロヘキシル)エチレンジイソシアネート	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	290,000	
345	メルカプト酢酸	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	250	0	250	250	1	24,000	
346	モリブデン及びその化合物	33	1	5	0	0	6	21	0	21	0	758	0	0	759	20,768	0	20,768	21,526	33	14,842,100
352	りん酸トリス(2-クロロエチル)	3	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	82	0	82	82	3	205,100	
353	りん酸トリス(ジメチルフェニル)	6	1	0	0	0	1	5	0	5	1	0	0	1	2,510	0	2,510	2,511	6	983,000	
354	りん酸トリ-n-ブチル	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	122,000	
合計		13,133	6,647	1,803	2	11	8,463	2,699	177	2,876	19,806,081	462,301	2	254	20,268,638	16,440,571	80,443	16,521,014	36,789,652	8,421	3,883,826,020

(注)

- 届出のあった物質のみ表示しています。
- 届出事業所数(件)は、当該物質について届出した事業所数を表示しています(0として届出したものを含んでいます)。
- 排出量及び移動量は、届出値の小数第1位を四捨五入して整数表示しています。また、合計は、端数処理のため一致しない場合があります。
- 表中の「大気」は「大気への排出」、「水域」は「公共用水域への排出」、「土壌」は「当該事業所における土壌への排出」、「埋立」は「当該事業所における埋立処分」、「廃棄物」及び「廃棄物移動」は「当該事業所の外への移動」、「下水道」は「下水道への移動」をそれぞれ表す。